

てくてく
ウォーク

118

下高倉町
ウォーキングコース

【スタート】

高倉地域交流センター

距離：約3km

時間：約1時間半

今回ご紹介するのは、下高倉町ウォーキングコースです。たくさん子どもたちの思い出が詰まった旧高倉小学校のほか、涼しげな雰囲気のある2カ所の滝、人々の信仰の場であった湯殿山塔、地域の子ども達がわらで人形を作り祀っていた石仏群など、自然と思い出に触れるウォーキングコースになっています。ゆったりと歩いてみると、ご紹介したポイントの他にも、自然の植物や昆虫など新たな発見があるかもしれません。下高倉町の空気を胸いっぱい、ぜひ散策してみてください。

① 旧高倉小学校



明治10年に創立し、昭和56年に現在の建物に建て替えられました。平成12年に閉校するまで、たくさん子どもたちが通いました。

③ 石仏群



木陰に馬頭神、馬力神などが集められています。防人を供養する意味を込めて、地域の子ども達がわらで太助人形を作り祀るという文化が平成21年8月10日まで続いたそうです。

⑤ 本淵の滝



地域ではほんぶちの滝と呼ばれ親しまれています。ここから上流2、30mあたりに、より段差のある滝があるそうで、かつては、この滝の近くで水遊びを楽しんだそうです。



② 高倉阿弥陀如来堂



旧高倉小学校の敷地にあった寺(高倉院)の如来像を移して祀ったもので、現在のお堂は昭和2年に建てられたものです。お堂の中には、数体の仏像が安置されているほか、10幅の地獄極楽絵が所蔵されています。

④ 久保田橋



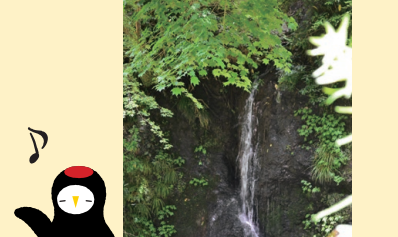
平成9年3月に竣工された橋です。橋の下には、清流山田川が流れています。

⑥ 湯殿山塔



出羽三山の1山である月山に行く前には、ここでお参りをしていたそうです。

⑦ 滝



コース右手に流れる山田川へ注ぐ小さな滝があります。涼しげな水音に癒されます。